

## 2019 年度 グループ情報

★印は必須項目です。

このグループ情報はホームページで公開します。★印①～③および⑦～⑩は必須項目です。④～⑥は可能な範囲でご記入ください。

ふりがな	いりょうつうやくけんきゅうかい めていんと	⑦ 活動場所★ (行政区)	西宮市 神戸市 尼崎市 等
① グループ名★	医療通訳研究会 (MEDINT)	⑧ 活動日時★	言語分科会 (英・中・ポ・西・タイ) 年 4 回 (5, 9, 12, 3 月) ベトナム語不定期 医療に関する勉強会年 5 回 シンポジウム等啓発活動年 1 回
② 発足年月★	西暦 2002 年 10 月		
ふりがな	むらまつ のりこ	⑨ メンバー数★	332 人 (登録) 80 人 (実働)
③ 代表者氏名★	村松 紀子		
④ 連絡先 (自宅電話・FAX・ 携帯電話)	090-8144-8674	⑩ 活動概要★ (32 文字以内で)	医療通訳者の研修、医療通訳の 重要性の啓蒙、医療通訳ユーザ ートレーニング、政策提言など
⑤ ホームページ & ブログ	<a href="http://medint.jp/">http://medint.jp/</a> <a href="http://blog.goo.ne.jp/medint">http://blog.goo.ne.jp/medint</a>		
⑥ E-mail アドレス	medint2005@yahoo.co.jp		

### ⑪ 活動写真★



「告知場面をサポートできる医療通訳者養成研修 (第 3 回) 医療通訳者のセルフケアの様子

### ⑫ 具体的な活動内容★

医療通訳者の言語面・医療知識・倫理・セルフケアなどについてのスキルアップを支援するための研修会の開催。

医療職者への上手な外国人患者の接遇研修と医療通訳の使い方研修の提供。

他地域の医療通訳者自主グループ勉強会運営のアドバイス

医療通訳の抱える課題をシンポジウム、学会などで提言。2018 年度は、全国医療通訳者協会に協力して、全国 4 カ所で医療通訳システムの構築に関する集会を開催、1 月に神戸で看護大学とのシンポジウム開催

### ⑬ PR メッセージ★ (例: 参加者募集・ボランティアメンバー募集など)

日本語のできない外国人が日本の医療機関で受診する際に、必要なのが医療通訳者です。重要な役割であるにもかかわらず、日本ではまだ職業化されておらず、ボランティアや家族が支えている現状はあまり知られていません。私達は医療通訳の必要性を広く訴え、日本語ができない人でも病院にいけば受診できるような制度を作りたいと考えて自己研鑽をおこなっている医療通訳者団体です。